

科目区分	専門教育科目	科目名	生活支援技術C		科目コード	40503	担当者	田川千秋
対象学生	介護福祉士コース2年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	選択	
						免許・資格要件	介護福祉士必修	
科目の主題						成績評価の方法と割合		
尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立、自己選択、自己決定を尊重し、潜在能力を引出したり、見守ることを含めた適切な介護技術を用いて安全に援助できる技術や知識を修得する。						定期試験 (50%) 臨時試験 (10%) 提出物 (15%) 受講態度 (25%)		
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標		
						誠実な人柄と人間力(尽心)	高度な知性と創造力(創造)	明確な意志と実践力(実践)
1.	生活支援技術について介護の意義と目的について理解する					○		
2.	その人に応じた潜在能力を引出す方法を考える。						○	
3.	ICFの視点に基づく利用者の全体像のアセスメントができる。							○
4.	他職種の役割を理解し協働できる					○		
5.								
授業方法								
モデル・援助者役を交代で実践する実技演習形式で授業を展開する								
準備学修(予習、復習等に必要時間または具体的な学修内容)								
医学一般・こころとからだのしくみ・リハビリテーション・介護の基本・コミュニケーションなどをしっかり学び、技術習得のためくりかえし練習して下さい。								
授業計画								
第1回	オリエンテーション 生活支援技術の基本的な考え方 生活の理解 生活を支える技術とその根拠を理解する							
第2回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係① マニュアル作成の考え方							
第3回	例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係② 言語障害・半側空間無視とコミュニケーションの介護とそのマニュアル作成							
第4回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係③ 言語障害・半側空間無視と移動の介護とそのマニュアル作成							
第5回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係④ 言語障害・半側空間無視と排泄の介護とそのマニュアル作成							
第6回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係⑤ 言語障害・半側空間無視と着脱の介護とそのマニュアル作成							
第7回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係⑥ 言語障害・半側空間無視と食事の介護とそのマニュアル作成							
第8回	例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係⑦ 言語障害・半側空間無視と入浴の介護とそのマニュアル作成							
第9回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係⑧ 言語障害・半側空間無視とコミュニケーション・移動・排泄・衣服の着脱・食事・入浴							
第10回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係⑨ 言語障害・半側空間無視とコミュニケーション・移動・排泄・衣服の着脱・食事・入浴							
第11回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係⑩ 言語障害・半側空間無視とコミュニケーション・移動・排泄・衣服の着脱・食事・入浴							
第12回	事例から考える運動・感覚・認知機能低下と日常生活動作の関係⑪ 言語障害・半側空間無視とコミュニケーション・移動・排泄・衣服の着脱・食事・入浴							
第13回	生活支援技術 試験							
第14回	障害の状態に応じた介護① 二人での全介助による移動 シーツ リフト・スライディングボードを使って							
第15回	障害の状態に応じた介護② 二人での全介助による移動 シーツ リフト・スライディングボードを使って							
教科書・参考書					受講生へのメッセージ			
新・介護福祉士養成テキスト 「生活支援技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 中央法規					利用者の安全と安楽を保持しながら、残存能力の活用と自立を支える介護のために必要な技術を考え実践することができる。またその実践した根拠を説明できる知識を習得して下さい			